

# SOA NEWS

VOL-8 No. 2

1988. 2. 1

(通巻 第69号)

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内 TEL 0488-24-2711

## 新年走りはじめ

新年恒例となった新春サイクリングは、1月7日(日)、川口七福神巡りを出口のクラブ(川口CC、芝川CC、北CC)が主管して開催された。

9時30分、忠実屋前に集合したメンバーの中には女性の顔が多数見られた。忙しい中を浜田卓二郎会長がお見えになりご挨拶をいただく。

9時45分出発、まず東川口の西光院(弁財天尊)に向かう。町中は正月気分がまだ残りとてもものどかである。西光院は協会の故鶴谷憲三名管理事務長の言提寺でもあり、交友の深かった人達がお線香をあげて供らう姿も見受けられた。記帳を済ませて、密造院(大黒天尊)へと向かう。ここは文明元年永海和尚の創建である。七福神巡りには慣れていないため記帳に時間がかかり、予定時間をかなりオーバーする。

深伝院(恵比寿尊)から正覚寺(布袋尊)と回る。正覚寺では住職がお茶をあげなければならぬので30分程待ってこれというので、時間の関係もあって先に回る。正月で日曜でもあるのに折角訪れてもこれでは……。七福神の看板を掲げる以上、臨機応変な対応が臨まれる。

吉祥院(毘沙門天尊)の本尊は行基菩薩の作と伝えられているだけあってみごとである。正眼寺(寿老尊)では甘酒が用意されていて、疲れを癒してくれた。錫杖寺(福祿寿尊)は養老年間(717)行基菩薩が開基しただけあって大変趣があった。

七福神巡りを終了し、昼食会場の栄町二丁目会館へ向かう。ここは墨田七福神巡り以来の訪問である。

毎度川口CCのメンバーの方や奥さん達の手造りの料理が用意されていて、アットホームな気分になる。

さそく渡邊理事長の挨拶、杉山監事の冒頭で会員各位の健康を願って乾杯する。お互いに今年の抱負を話合う内に2時間が経過し、川村副理事長の締めで散会する。

今回出席者の中にはSOA会員以外の人もかなりいて、このような方をいかにホローして会員になってもらうかが今後の課題と思われる。また最近ブームなのだろうが急遽七福神なるものをつくっても、これに対応できる体制を取ることが必要であることを痛感した一日であった。

## 自転車教室のご案内

自転車に乗れない人と初心者を対象とした自転車教室を下記の通り開催します。参加を希望する方は2月末日迄に協会事務局まで申し込んで下さい。

期日 昭和63年 3月13日(日)

時間 10:00~14:00

会場 青少年会館及び周辺

内容 PART I = 自転車に乗れない人の

自転車教室: ①VTR鑑賞(貴方も今日から乗れる自転車ステップ練習法) ②自転車を使つての練習

PART II = 初心者の為の自転車教室: ①自転車メカ一般 ②簡単な修理法 ③自転車の楽しみ方

定員 PART I = 10名、PART II = 30名

会費 無料

申込 2月末日

その他 問い合わせは協会事務局迄

## ツール・ド・サイタマについて

期日 3月19日(土)~21日(月:祝)

コース 3/19 ①秩父~和銅鉾泉 ②東松山~飯能 ③飯能~所沢航空記念公園 ④新座~上福岡 ⑤上福岡~所沢航空記念公園 3/20 ⑥浦和~草加 ⑦草加~越谷流通センター ⑧浦和~蓮田 ⑨蓮田~越谷流通センター 3/21 ⑩幸手~加須 ⑪加須~さいたま博覧会場 ⑫大宮~鴻巣 ⑬本庄~さいたま博覧会場

定員 全コース各50名

参加資格 16歳以上の男女で自己の責任においてサイクリングができ、30~50Kmの距離を走行できる者

参加費 1コースにつき、1000円  
(記念品、保険代等)

申込 a. 参加希望者は往復ハガキに次項を記入し、大会事務局へ申し込む①希望コース(第3希望まで記入可) ②氏名 ③年齢(昭和63年4月1日現在) ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦職業

申込期限 昭和63年 2月20日(日)

申込先 〒360 熊谷市宮町2-39

(社)熊谷青年会議所ツール・ド・サイタマ

実行委員会 TEL.0485-24-0440

受付時間10:00~16:00

参加者の決定 1)申込が定員を越えた場合には厳正な抽選を行い、参加者を決定する 2)抽選の結果は申込者全員にハガキで連絡する

その他 詳細は開催要項を参照下さい。その他不明な点は協会事務局まで問い合わせ下さい

※クラブで一括申込する場合は協会まで申し出て下さい。

## リーダーズクラブ 総会のお知らせ

日時 昭和62年3月5日(土)  
午後6時30分から

会場 青少年会館小会議室(2F)

申込 出席・欠席の連絡は矢作さんへ、5日の5時までに。  
TEL.0482-51-5365です。

登録料(年会費) 1級 3,000円  
2級 2,000円

## 第 2 回 ツール・ド・八ヶ岳 自転車レース大会

北八ヶ岳東側の八千穂高原から八ヶ岳を横断する国道 299号線の麦草峠（標高2127m）にチャレンジする「ツール・ド・八ヶ岳自転車レース大会」が、今年も開催されますのでお知らせします。

主催 長野県南佐久郡八千穂村  
競技種目 自転車による往路のみの  
タイムレース

男子24km 標高差1250m

女子14km 標高差 740m

期 日 昭和63年4月23日～24日  
23日(土) 受付、ゼッケン交付、コース説明、車検、開会式会場（八千穂村福祉センター）

24日(日) 競技、閉会式

参加資格 男女とも16歳以上のアマチュアで健康な人  
\*医師の健康診断書を提出すること。

定 員 300名

参加料 3500円

申込方法 大会運営事務局から所定の申込用紙を受取り、必要事項を記入の上、参加料を添えて現金書留で申し込むこと。

申込先 ツール・ド・八ヶ岳自転車レース大会運営事務局  
〒384-07 長野県南佐久郡八千穂村大字畑164番地 八千穂村役場企画課内  
Tel. 0267-88-2525

## 激走！'88 ツール・ド・フランス を走る旅 のお知らせ

今年のツール・ド・フランスのコースをみんなで実際に走ってみて、ツールの雰囲気を感じようという企画があるので紹介します。

主催 阪急交通社

後援 サイクルスポーツ

旅行期間

A. パリ滞在観光コース10日間

昭和63年3月28日～4月6日

B. スイス山岳健脚コース11日

昭和63年3月28日～4月7日

参加費用 A. 378,000円

B. 428,000円

募集人員 A、Bコース共各30名

申込締切日 昭和63年2月18日(日)

申込・問合せ先

〒105 東京都港区新橋3-3-9

阪急交通社 '88ツール・ド・フ

ランスの旅 デスク

TEL. 03-508-0123

旅行説明会

日 時 昭和63年2月13日(土)

P.M. 3時～5時

会 場 阪急交通社ビル地下1階

S会議室

おもな訪問地

パリ(2日間)・ヌムール・ミリ

ー・デュールダン・パリへ戻る

Aコース、パリ3日間滞在

Bコース、チューリッヒ・ルッ

ツェルン・チューリッヒ

なお、パリではツール・ド・フランスで5勝もした、あのベルナル・イノーと一緒に夕食を共にすることができるそうです。

{こんばいら}

【事務局だより】

NICS(newly industrializing countries): 振興工業・地域群の略。今香港、シンガポール、韓国などのアジア地域からの電化製品(テレビ・ビデオ等)が安く輸入されて、販売されている。

カウチポテト族: 寝椅子(かぢ)にくつろいでポテトチップをかじりながらテレビやビデオを見て過ごす家庭エンジョイ志向の人のこと。わざわざ金と時間をかけて外出しなくても、茶の間で自分の見たい映画等が楽しめることから、今若者に増えている。語源の発生はニューヨーク。

※和製の「せんべい」族とたいして変わらないと思いますが?

エキスパート・システム(expert systems): 問題領域の専門家(エキスパート)から獲得された専門知識を用いて推論を行い、専門的に高度な現実の問題を、専門家と同等のレベルで解決する知的支援システム。現在医学診断、機器やシステムの故障診断、法律相談、政策決定、性能判定、能力評価などの分析型問題とCAD、システム設計、プログラム設計、薬品設計などの合成型問題に大別される。

※CAD=computer aided design: コンピュータをつかって設計図を作製するシステム

□ 事務局要員(敬称略)

2/20 矢作 2/28 原田 3/5 日比谷

3/19 新井 3/27 高橋

□ 新年度の会員登録は 3月15日ごろから行います。詳細は3月号掲載予定。

### ≪編集後記≫

□ 自転車が実用からスポーツ、ファッションの世界に入ってきた。サイクリング人口も徐々に増え続け、自転車の売り上げも伸びていると聞く。一方協会登録者は減少しているという、ちぐはぐな結果を生んでいる。JCAの会員拡大委員会はそんな状態を打破すべく設けられた委員会である。今、活発な意見交換により、新しい企画等が立てられようとしている。将来の協会を考える時、古い伝統や因習にとらわれず少々の冒険も必要な時ではないだろうか。

